

「都」構想バラ色に描く維新の広告

大阪市の情報誌に掲載

子育て応援! 0-6歳ママ・パパのための子育て情報誌
mamitan 10月号
 正しい知識を身につけよう!
子どもの成長と食育
 子育て世代の住まい計画から住環境、注文住宅・新築物件、タテルとカエル
 大阪市・mamitan子育てNews 楽しく遊んで学ぼう 知育おもちゃ 子どもの育脳 mamitan会員限定プレゼント

大阪維新の会
OSAKA 4区
 CENTRAL OF OSAKA METROPOLIS
「政治が変われば暮らしが変わる」
 誰もが親の父です。子育てが楽になる。
子育て施策に徹底投資!!
 大阪市で最も子育ての施策が充実している区は毎年増加! **8倍↑**
 大阪都構想で、さらに便利で暮らしやすい大阪へ!

政党不可の基準あるのに

18日の大阪市議会教育子ども委員会で日本共産党の井上浩議員が、子育て情報誌『まみたん』（10月号・大阪市版）の1/6分に、大阪維新の会の全面広告が、規定に反して掲載された問題について質問しました。

公平・公正・中立担保できず

井上浩議員が批判

大阪市と包括連携協定を結ぶ「関西ばとこ」が発行する子育て情報誌（10月号）の表紙（右）と、大阪維新の会の全面広告（左）



井上浩市議

の顔写真入りで、「大阪都構想で、さらに暮らしやすい大阪へ!」などと宣伝しています。

大阪市は、民間企業の資源や手法を地域課題の解決に生かすとして、さまざまな分野で企業グループと「包括連携協定」を締結。17年度から同協定を結んだ発行会社「関西ばとこ」は、『まみたん』に市の子育て情報などを無償で掲載しています。

同社は、政党広告は「掲載不可」の基準を設けています。維新の広告が掲載された10月号は市民からの通報を受けて回収され、ホームページからも該当ページが削除されています。

同誌は大阪市内の公立・私立保育所などで無料配布されています。問題の広告は、表紙をめくればすぐ見える3ページ目に掲載。大阪維新の会の吉村洋文代表代行（知事）

井上氏は、発行までに掲載情報をチェックする機会はいくつもあるとし、「なぜ今回、このような広告が掲載されたのか」と質問。市民局は「関西ばとこ」の担当者が、政党広告が掲載不可との認識が十分でなく、結果として掲載した」「市として」広告についての内容確認は行っていない」と答弁した。

井上氏は、表紙には大阪市の文字が市章「みおつくし」のマークと共に明記されており、冊子全体に市が責任を持つべきで、「広告の部分は知らなかったでは通らない」と強調。「これで行政の中立性、公平性、公正性が担保できるのか。（大阪市廃止・分割の）住民投票前に、こんな作弄的なやり方は、絶対に許せない」と批判しました。